



# 肥のさきがけ



平成17年に販売を開始した『肥のさきがけ』。白いマルチシートで水分を調節して栽培し、熊本県下統一のセンサー基準による糖度とクエン酸、着色基準をクリアした最高品質の果実です。「熊本県果樹研究会」の上杉茂雄会長は、「10月上旬から下旬にかけてのみ堪能できる極早生品種の特選品です」と話します。

## 極早生から厳選した最高品質

「県下統一基準をクリアした果実」

10月上旬から下旬にかけて出荷される極早生。その中から選抜された高糖度果実だけに名付けられるのが、熊本県の統一ブランド名『肥のさきがけ』です。極早生の豊福を中心とする品種を対象に、1玉ずつ光センサーで厳しくチェック。糖度11度以上、クエン酸1・0%以下の基準をクリアし、かつ着色基準も満たした果実だけを『肥のさきがけ』の名称で販売します。果実の内容、着色ともにレギュラー品より秀でた特選品です。

平成19年産の出荷量は、予定されている極早生品種の全出荷量約1万tのうち、わずか10%。高い品質を誇る選りすぐりの果実として、自信を持って出荷しています。

